



いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわりなく、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

- 当組合は、衛生施設の改善向上、経営の健全化、振興等を通じて公衆衛生の向上及び増進を目的としています。
- 性別、年齢、宗教など多様な人の異なる立場を理解し、多様性を受け入れる土台づくりを推進します。
- 個人が持つ個性を尊重し、多様性を受け入れられる組織を目指します。

令和4年3月14日

茨城県美容業生活衛生同業組合

理事長　　志村　勝美